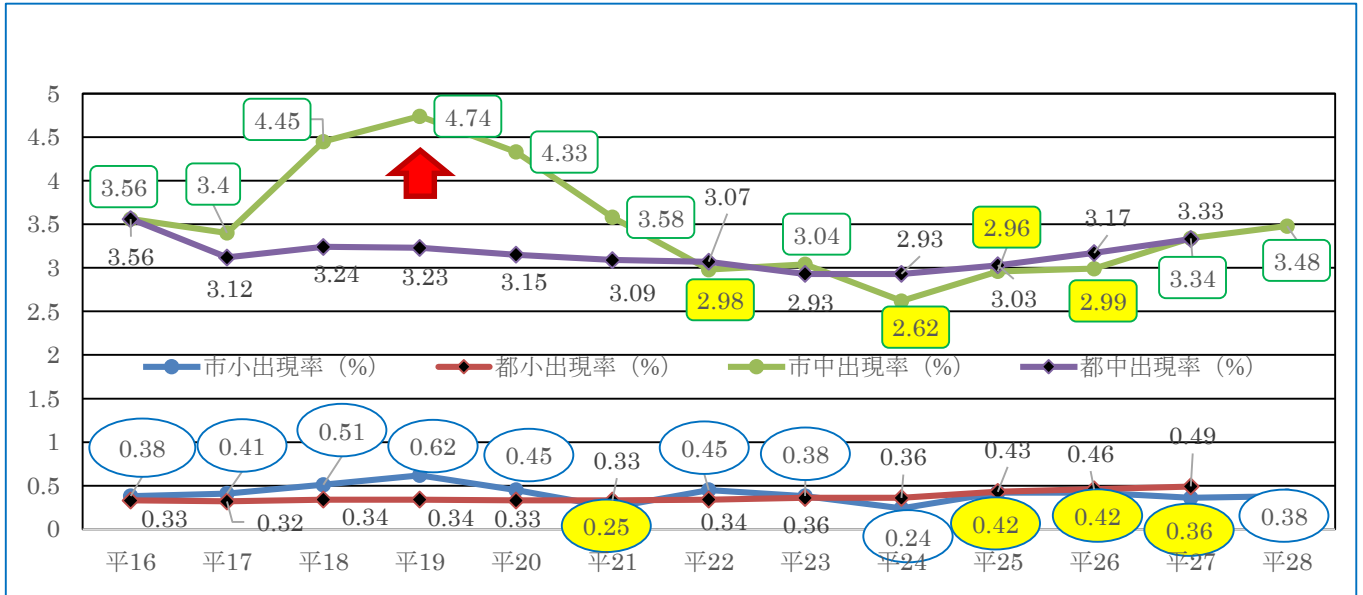


教育長日記 (平成29年6月14日)

青い空に浮かぶ 白い雲 120

— 不登校児童・生徒出現率 — 東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

平成28年度までの 不登校児童・生徒の出現率 (東大和市と東京都との比較)



平成28年度までの不登校児童・生徒出現率の調査結果についてお知らせします。楕円で囲ってある数値が東大和市の小学校不登校児童出現率、長方形で囲ってある数値が東大和市の中学校不登校生徒の出現率です。小学校は減少、中学校は微増となりました。不登校児童生徒や保護者の気持ちを受け止めながら、これからも、学校に楽しく通える環境づくりに努めていきます。

【平成19年度から全校を不登校対策研究協力校に指定し、取組を続けている総合的な予防策と対応策】

- ① 定期アンケート ② 月3日以上欠席児童生徒報告 ③ 欠席電話連絡時の受付対応の徹底
- ④ 病気等の理由がなく、連続欠席日数7日以上の子供生徒、保護者に対する校長面談
- ⑤ 全小中学校が不登校対策研究協力校 など

リーダー 自分への問い

5月、関東地区都市教育長会協議会(つくば市)に出席しました。

文部科学省からの行政説明のあと、筑波大学体育系准教授 山口 香さんの講演をお聞きしました。

山口 香さんは、現在、東京都の教育委員としても活躍されている方ですが、昭和59年(1984年)女子柔道世界選手権ウィーン大会『金メダル』、昭和63年(1988年)ソウルオリンピック『銅メダル』そのほか輝かしい実績を積み、当時「女 姿三四郎」と呼ばれた方です。

山口さんは限られた時間の中で、チームマネジメントに関して様々な角度からお話をされました。その中のほんの一つまみですが紹介します。

◆リーダー 自分への問い

- ・明確なミッション ステイトメントがあるか
- ・相手に伝える言葉をもっているか
- ・信頼の裏づけとなる知識、技能、経験があるか
- ・自分の周りに苦言を呈してくれる人はいるか
- ・自分の周りにサポートをしてくれる人はいるか
- ・相手の中にあるものに気がつき、それを引き出せるか